

広報 南丹

こうほう なんとん

Nantan City Public Relations Magazine

2022-23
12-1
Vol.116



特集① ご存じですか？地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員

表紙：12月11日に開催したプロ野球選手の田中貴也選手による野球教室の様子です。



市公式Facebook
市内での出来事や
市に関する情報を
紹介します



市公式LINE
イベント情報や防
災・気象情報をお
届けします



市公式Instagram
人や風景写真など
を通して魅力を発
信します



NANTANGRAM

ご存じですか？ 地域の身近な相談相手

民生委員・児童委員

人は誰しも、悩み事や困り事を抱えながらも、血縁・地縁・社縁など様々な縁(つながり)の中で支え合いながら生活しています。しかし、近年は少子高齢化や核家族化が進み、暮らし方や働き方が大きく変化していく中でこれらの縁が徐々に薄れ、これまで家族や地域の中で解決できていた事柄が新たな生活課題として認識されるようになってきました。

民生委員制度は、100年以上の歴史を持つ制度で、民生委員・児童委員は、その時代時代の課題に対応しながら、昔も今も変わらず、地域の身近な相談相手として住民に寄り添い、相談・支援を行っています。

誰もが安心して暮らせる地域づくりのために、様々な活動をしている「民生委員・児童委員」について知っていただき、活動へのご理解とご協力をお願いします。

民生委員・児童委員とは

「**民生委員**」は、民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱された特別職の地方公務員(非常勤)で、南丹市の民生委員は京都府職員 の身分となります。

それぞれの地域で、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める役割があり、児童福祉法に基づく児童委員も兼ねています。このため、**民生児童委員**とも呼ばれます。

「**児童委員**」は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごと等の相談・支援等を行います。

また、民生委員の中から、児童福祉に関する事項を専門的に担当する委員として「**主任児童委員**」が指名されています。

民生委員は、全国で約23万人、南丹市では、各地域を担当する民生児童委員116人と主任児童委員9人の合計125人が活動しています。

民生委員の約5割が就業しながら活動を行っており、民生委員活動には、地域住民のご理解やご協力が欠かせません。

任期・報酬など

民生委員・児童委員の任期は3年で、再任も可能です。ボランティアとして活動するため給与はありません。ただし、必要な交通費、通信費、研修参加費等の活動費は支給されます。

活動内容

民生委員・児童委員と主任児童委員は、地域住民である皆さんと同じ立場で**相談**にのり、必要であれば福祉制度や子育て支援サービス等を受けられるように関係機関へ**つなぐ**役割を果たします。

また、町ごとに組織している「民生児童委員協議会(民児協)」に所属し、地域の実情に合わせて福祉に関する幅広い活動を行っています。

民生委員の守秘義務

民生委員が活動する際、担当区域内の住民の個人情報を取り扱うことが多々あります。そのため、民生委員法の中で、活動上知り得た情報について、守秘義務が課せられています。また、この守秘義務は、退任後も引き続き課せられます。

民生委員・児童委員、主任児童委員の活動

- 民生委員・児童委員は、担当地域において地域住民の暮らしを見守っています。また、所属する各町民児協で様々な活動を行うほか、市民児協で全委員を対象とした研修会を行うなど、知識の向上にも努めています。活動の一例を紹介します。

通学の見守り(日吉町民児協)

★子どもたちの育ちを見守ります★



施設訪問・交流(八木町民児協)

★地域の方々と交流を深めます★



研修会の開催(市民児協)

★幅広い知識の向上を図ります★



担当区域内での 見守り・訪問活動



広報誌の発行(美山町民児協)

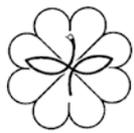
★みんなの笑顔をお届けます★



敬老の日お祝い絵手紙(園部町民児協)

★絵手紙1000枚を高齢者へ届けます★





地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員を紹介します

- 令和4年12月1日付けの民生委員・児童委員一斉改選により、新たに124名の民生委員・児童委員（民生児童委員）が就任されました。
- 任期は令和4年12月1日～令和7年11月30日（3年）です。
- ご相談のある方は、お住まいの地域の民生児童委員までお願いします。
- 連絡先は、民生児童委員協議会事務局（福祉相談課：Tel 0771-68-0023）までお尋ねください。



12月1日、園部文化会館で南丹市民生委員・児童委員退任式及び就任式が開催されました。

←西村市長・中越副振興局長から委嘱状を受ける新委員

No.	担当区域	委員氏名
26	瓜生野・熊崎・新堂	高屋 安男
27	船岡	平野 清久
28	高屋・大戸・熊原	今面 正長
29	越方・佐切	谷口 まゆみ
30	竹井	足立 佳永子
31	仁江	今西 麻由美
32	船阪	井尻 智子
33	大西	平田 加代
34	穴人	柴山 千枝子
35	半田	松田 育子
36	口人・口司	西田 祐子
37	埴生	谷口 美幸
38	南八田	下間 壽雄
39	天引	奥村 直樹
40	法京・大河内	小林 弥生
41	殿谷・若森・南大谷	中井 清
42	全域（主任児童委員）	藪本 好央
43	全域（主任児童委員）	小林 正子
44	全域（主任児童委員）	西井 みゆき
【八木地域】		
45	本町1丁目	谷口 和隆
46	本町2・3・4丁目	八木 節子
47	本町5・6丁目	土屋 利幸
48	栄町1・3丁目	八木 孝憲
49	栄町2丁目・垣内・柴山	山脇 昇

【園部地域】		(敬称略)
No.	担当区域	委員氏名
1	宮町	中尾 敬子
2	上本町	廣野 喜洋子
3	本町	田中 重樹
4	若松町	井上 貴雄
5	新町	久世 正和
6	小山東町	北村 友子
7	向河原府営団地	松井 孝司
8	向河原市営団地	野口 義雄
9	小山西町	大坪 洋子
10	小山西町	小林 弘和
11	栄町	湯浅 由美子
12	美園町	田中 均子
13	小桜町	今井 惠一
14	小桜町	岸本 達子
15	城南町	西岡 一宏
16	横田	榎本 富男
17	横田	石川 喜久美
18	黒田	森 節子
19	上木崎町	森 きぬ子
20	河原町	秦 久美
21	木崎町	前田 照美
22	木崎町	寺尾 正己
23	内林町	戸川 幸男
24	内林町	清水 登茂子
25	千妻・曾我谷	澤田 進

No.	担当区域	委員氏名
94	海老谷・東組	森本 清次
95	吉野辺・中組	藤岡 文子
96	興風・彰徳	山口 安志
97	新シ・和田	小林 しのぶ
98	東雲・片野・ヴェルビュー・ヴィレッジ・片野住宅	山田 寛
99	全域（主任児童委員）	井尻 雅丈
100	全域（主任児童委員）	栃下 春美
【美山地域】		
101	南・北	渡邊 裕之
102	中・河内谷	名古 明美
103	下・知見	畠中 喜代枝
104	江和・田歌	田中 知美
105	芦生・白石・佐々里	勝山 尚美
106	又林・下平屋	近澤 愛子
107	上平屋・安掛	宮西 修
108	野添・長尾・深見	東 洋子
109	荒倉・大内・内久保	栢下 修
110	原・板橋・宮脇	寺尾 哲雄
111	下吉田・島	村田 文雄
112	長谷・上司	武田 英男
113	和泉	清水知江美
114	静原	山添 稔
115	今宮・栃原・砂木	小畑 正彦
116	棚・川合・殿・舟津	寺坂 鶴子
117	松尾・神谷・名島・洞	岡本 忠好
118	田土・上吉田・林	仲田 正和
119	庄田・脇・熊壁・山森	栗栖 美次
120	萱野・大野	東 敏江
121	川谷・岩江戸	山名美智子
122	脇谷・小淵・音海	古屋 義美
123	向山・櫻原	山口美都子
124	全域（主任児童委員）	弓削 善裕
125	全域（主任児童委員）	中藤 琴美

No.	担当区域	委員氏名
50	栄町2丁目	秋田 均
51	本郷東	岡本 眞幸
52	本郷西・南・北	清水 勝秀
53	西田・井ノ尻	小西 勉
54	屋賀・観音寺	関 優子
55	屋賀上・青戸	中川 樹史
56	北屋賀	村上 不二子
57	北屋賀	國府 伸光
58	氷所	中川 文子
59	日置	浅田 佳裕
60	刑部・北広瀬	川勝 良博
61	鳥羽・玉ノ井	寺町 紀代子
62	美里	松本 佐六
63	室河原・木原・池ノ内	面田 忍
64	八木嶋	浅野 孝司
65	南広瀬・大藪・折戸	(選考中)
66	船枝	西村 万里子
67	山室	松本 千里
68	室橋	入江 一樹
69	諸畑	松本 一弥
70	池上・野条	松本 明美
71	神吉上	池田 好孝
72	神吉上	石橋 松太郎
73	神吉下・和田	橋本 みゆき
74	全域（主任児童委員）	岡本 千秋
75	全域（主任児童委員）	國府 美紀
【日吉地域】		
76	殿田上	井尻 耕平
77	殿田下	井尻 常夫
78	木住	湯浅 美紀
79	生畑	鍋田 和夫
80	中世木	湯浅 誠
81	東胡麻	芦田 範子
82	新町・後野・日吉平	勝田 由紀
83	西胡麻駅前・栄ヶ丘・胡麻荘園	湯浅 宗一
84	角本・中村・中野辺	塩貝 文明
85	イングランドヒルズ	伊藤 泰三
86	上胡麻	竹内 幸美
87	広野	北側 知子
88	畑郷	和久田 哲夫
89	上保野田	塩貝 圭子
90	下保野田	井尻 茂代
91	志和賀	吉田 幸広
92	上佐々江	矢原 大二郎
93	下佐々江・中佐々江	佐々江 茂男

ご退任された 70名の皆様
ありがとうございました



公表します!

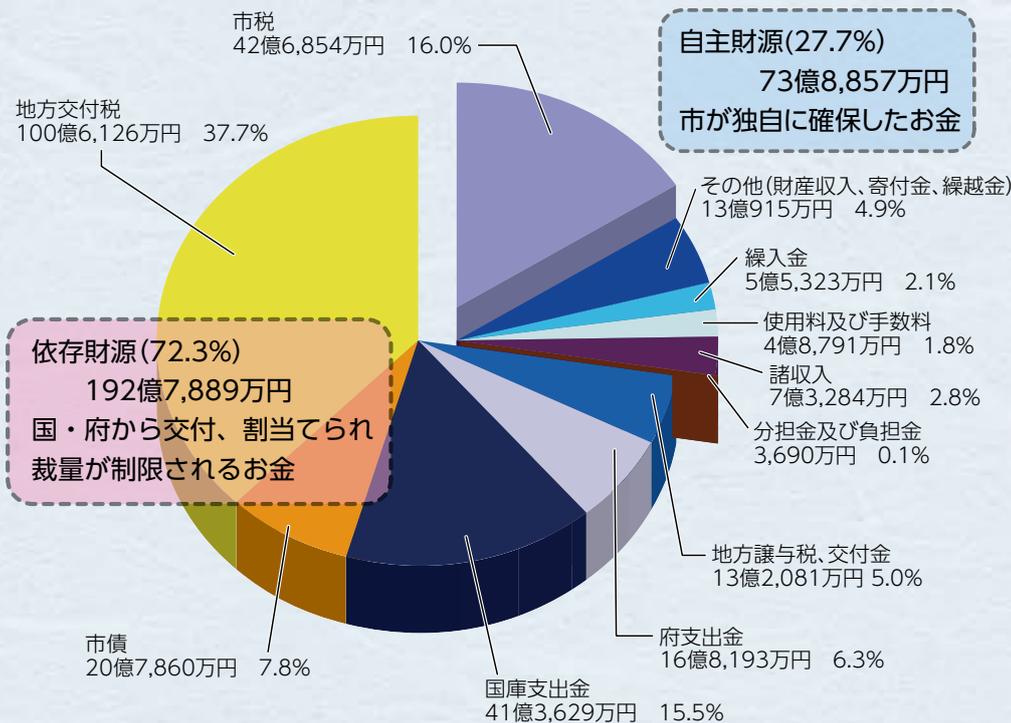
※表示単位未満四捨五入のため
合計が一致しないことがあります。

皆さんの税金がどのように使われ、市の財政がどのような状況にあるのかを知っていただくため、年2回財政状況を公表しています。

今回は令和3年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)の決算状況と令和4年度上半期(令和4年4月1日から令和4年9月30日)までの予算執行状況をお知らせします。

令和3年度決算

一般会計 歳入
266億6,746万円



○一般会計の決算
令和3年度の一般会計決算は、歳入総額266億6746万円、歳出総額256億2953万円となりました。歳入歳出差引額は10億3793万円です。このうち翌年度へ繰り越すべき財源9524万円を差し引いた実質収支額は9億4269万円黒字決算となりました。
南丹市では、今後とも事務事業の見直しを積極的に行い、長期的に安定した健全な財政運営を目指します。

健全化判断比率	指標	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	令和3年度	—	—	11.6%	57.5%
	早期健全化基準	12.82%	17.82%	25.0%	350.0%
	財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	—

※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」としています。

資金不足比率	会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
	南丹市水道事業会計	—	20.0%
	南丹市下水道事業会計	—	

※資金不足額がないため、資金不足比率は「—」としています。

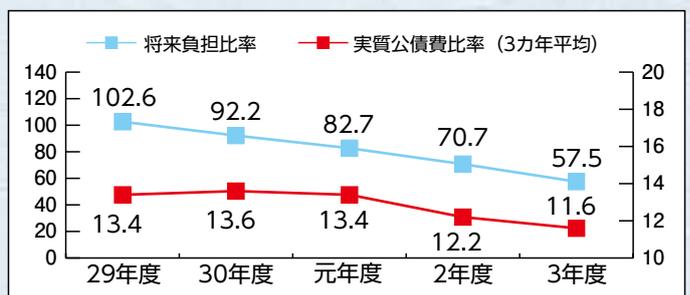
○財政健全化判断比率等
地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、地方公共団体は毎年度、決算に基づいて健全化判断比率などを算定し、監査委員の審査に付した上で、その意見を付けて議会に報告するとともに、市民の皆さんに公表することとされています。

○都市計画税の使途

都市計画税 充当事業区分	事業費	都市計画税※ 充当額
都市計画事業	1億6,075万円	3,523万円
都市計画事業に充当した 地方債償還額	3億9,518万円	2,231万円
下水道事業会計繰出金	8億1,443万円	4,598万円
計	13億7,036万円	1億352万円

※新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金(253万円)を含みます。

○健全化判断比率の推移(単位: %)

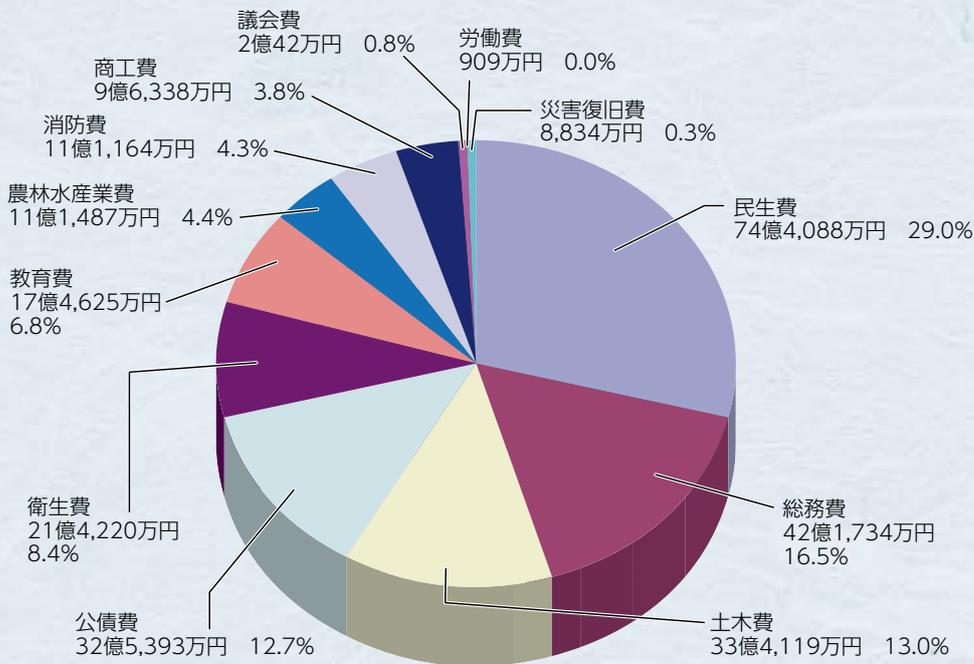


財政状況を

一般会計 歳出
256億2,953万円

○特別会計の決算

特別会計とは、特別の事業を行うために一般会計と分けている会計のことです。国からの補助金などもありますが、その経費は受益者(サービスを利用される方)が負担するのが原則です。
南丹市には5つの特別会計があり、令和3年度のそれぞれの決算状況は、右下の表のとおりです。



○公営企業会計の決算

公営企業会計とは、市が直営する水道・病院・交通など、自治体が住民福祉の増進を目的に設置し、経営する企業の会計のことです。
南丹市は水道及び下水道事業を公営企業会計としており、令和3年度のそれぞれの決算状況は、右の表のとおりです。

特別会計

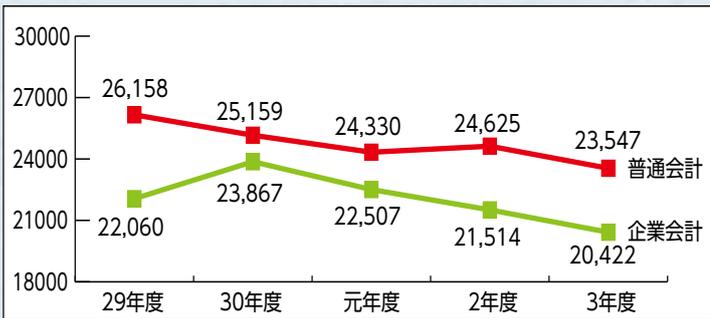
名称	歳入	歳出	差引	
国民健康保険事業	事業勘定	36億446万円	35億7,348万円	3,098万円
	直診勘定	2億1,435万円	2億1,435万円	0円
介護保険事業	43億2,550万円	41億8,010万円	1億4,540万円	
市営バス運行事業	8,644万円	8,208万円	436万円	
土地取得事業	7万円	7万円	0円	
後期高齢者医療事業	5億4,905万円	5億3,862万円	1,043万円	

公営企業会計

会計名	歳入	歳出	差引	
水道事業	収益的	10億3,543万円	9億7,670万円	5,873万円
	資本的	3億6,845万円	8億6,452万円	▲4億9,607万円
下水道事業	収益的	27億9,071万円	25億2,273万円	2億6,798万円
	資本的	9億1,828万円	17億7,027万円	▲8億5,199万円

※資本的収支の収入不足は留保資金などで補てんしました。

○地方債残高の推移(単位：百万円)



○地方消費税交付金

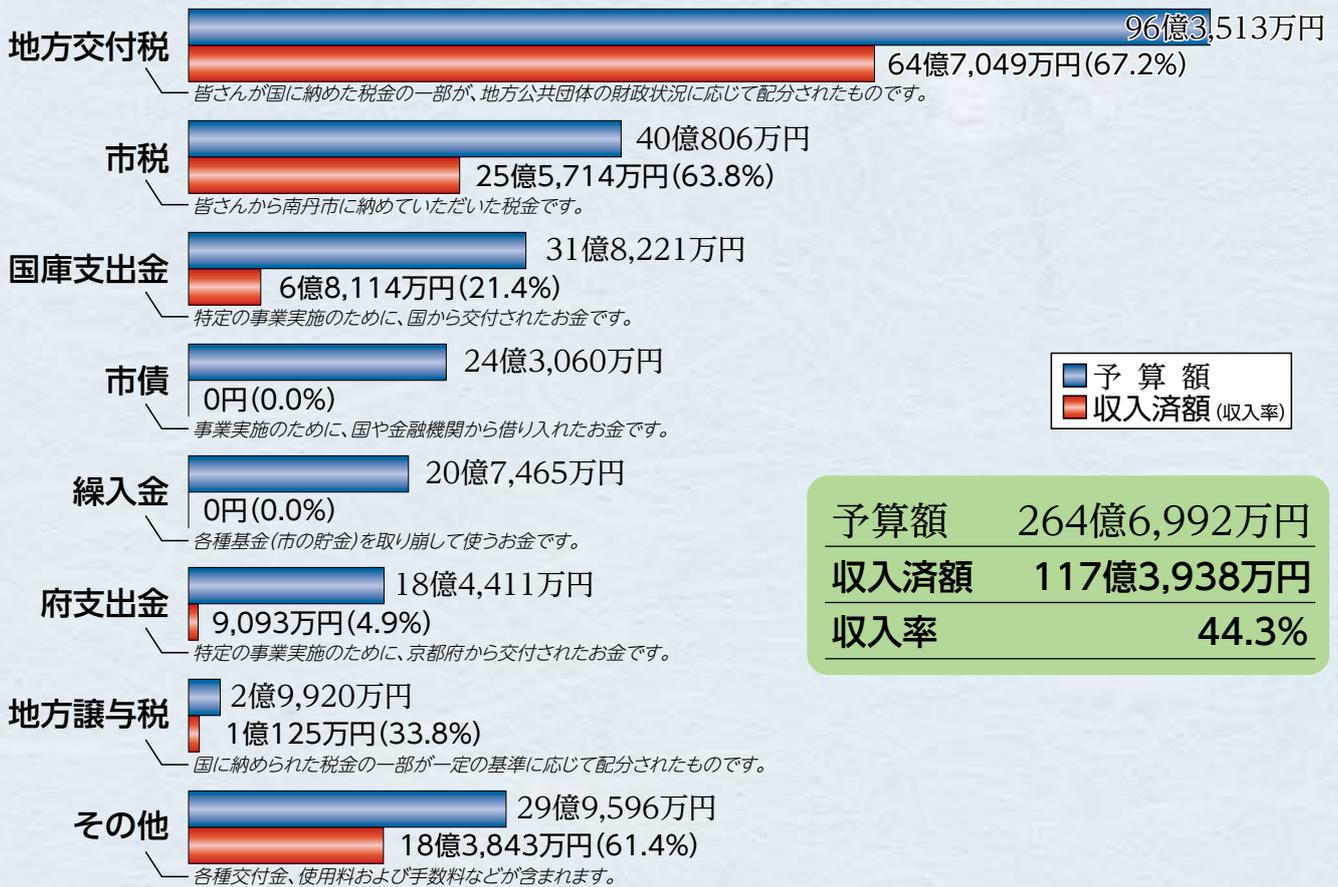
(地方消費税引上げ分の社会保障施策への充当)

地方消費税交付金(社会保障財源分)充当事業区分	事業費	地方消費税交付金(社会保障財源分)充当額
社会福祉	25億7,145万円	2億1,322万円
社会保険	11億2,490万円	1億7,215万円
保健衛生	1億8,195万円	2,529万円
計	38億7,830万円	4億1,066万円

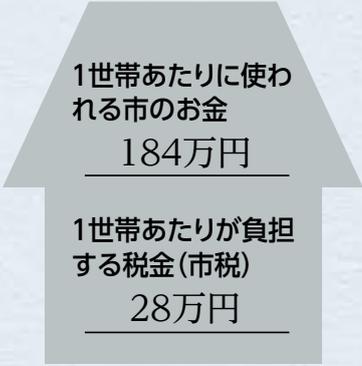
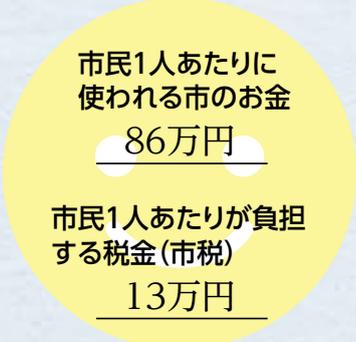
令和4年度予算執行状況

一般会計 <<歳入>>

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入



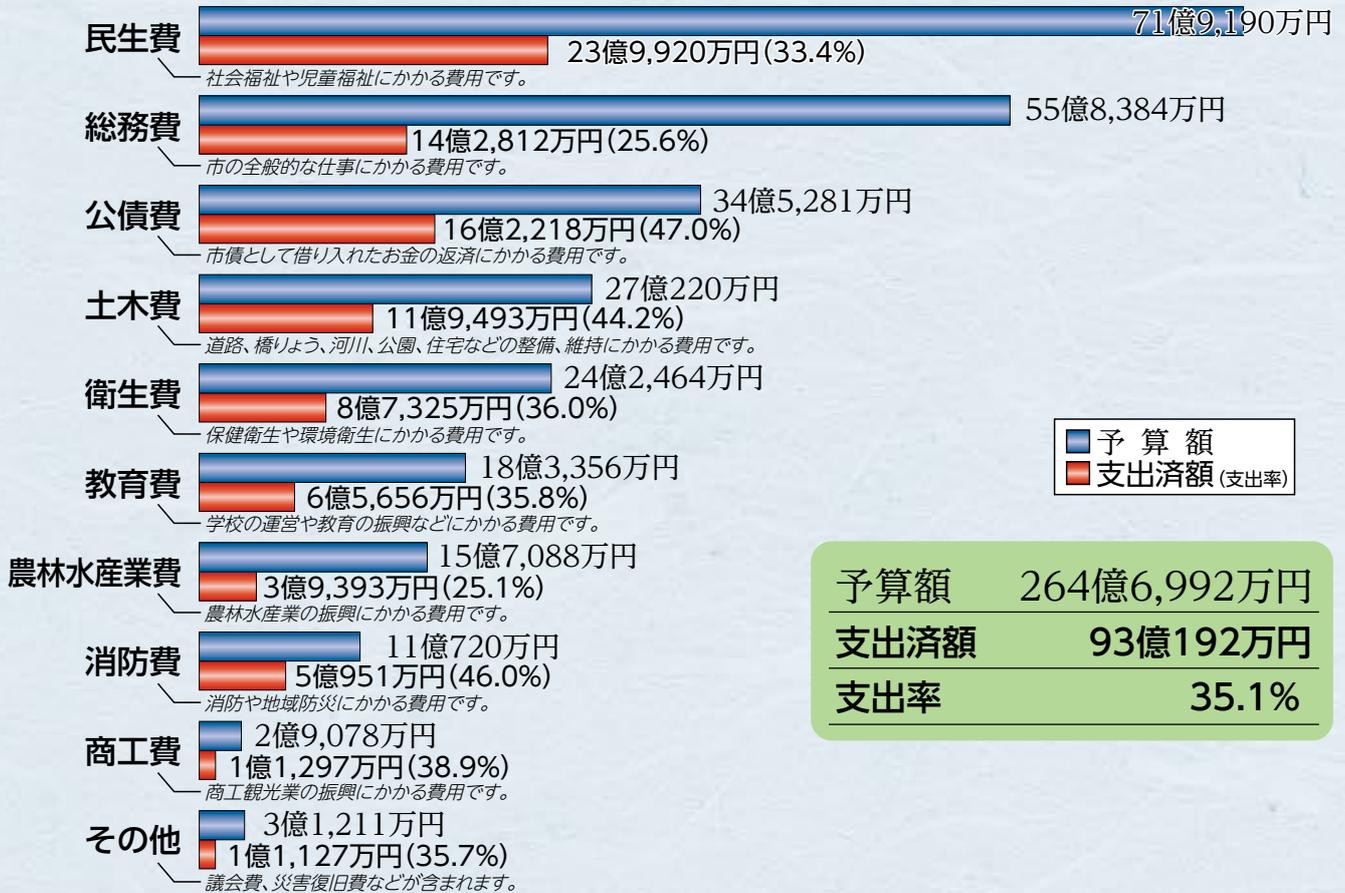
予算額	264億6,992万円
収入済額	117億3,938万円
収入率	44.3%



◆算出方法◆
 市民(世帯)に使われるお金=総予算 ÷ 人口(世帯数)
 市民(世帯)が負担する税金=市税予算 ÷ 人口(世帯数)
 ※令和4年9月30日現在の
 人口 30,607人 世帯数 14,404世帯

一般会計 <<歳出>>

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入



特別会計

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入

名称	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率	
国民健康保険事業	事業勘定	38億2,651万円	13億7,314万円	35.9%	13億9,572万円	36.5%
	直診勘定	2億3,380万円	4,481万円	19.2%	8,318万円	35.6%
介護保険事業	43億6,286万円	18億2,219万円	41.8%	17億2,708万円	39.6%	
市営バス運行事業	6,634万円	1,071万円	16.1%	2,473万円	37.3%	
土地取得事業	16万円	1万円	6.3%	0円	0.0%	
後期高齢者医療事業	5億8,293万円	1億7,729万円	30.4%	1億7,973万円	30.8%	

公営企業会計

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入

名称	区分	収入予算額	収入済額	収入率	支出予算額	支出済額	支出率
水道事業	収益的	9億7,979万円	3億8,431万円	39.2%	10億7,538万円	1億6,391万円	15.2%
	資本的	3億9,347万円	1,300万円	3.3%	10億2,785万円	1億9,334万円	18.8%
下水道事業	収益的	26億5,619万円	11億6,418万円	43.8%	24億8,474万円	3億772万円	12.4%
	資本的	9億5,770万円	1億1,156万円	11.6%	18億3,817万円	8億6,202万円	46.9%

美山町の「下集落支援事業委員会」が豊かなむらづくり全国表彰令和4年度内閣総理大臣賞を受賞されました。

この賞は、農山漁村におけるむらづくりの優良事例を表彰するもので、下集落支援事業委員会は地域資源を掘り起こし、農地維持や交流人口の拡大を図る取組が評価されました。

特に、長年集落全体で地区内の山村留学センターをサポートされており、地域外の人との交流を積極的に行うことで、地域住民の活気を含め、集落の活性化を持続させてこられました。



▲12月13日(火)受賞報告の様子

(豊かなむらづくり全国表彰)

「多方面で地域の活性化に貢献」



12月11日、園部公園スポーツ広場で「東北楽天ゴールデンイーグルス」で活躍中の田中貴也選手から学ぶ野球教室を開催しました。教室には、約100人の南丹市で野球をしている小・中学生が参加し、キャッチボールや素振りなどを通じて、田中選手から「基本を大切にしてください」と技術の指導を受けていました。田中貴也選手は、南丹市出身で2022年4月には、南丹市文化観光大使に就任いただいています。



▲小・中学生を指導する田中選手

「楽天イーグルス田中選手の野球教室」

(12/11 田中貴也選手から学ぶ野球教室)

「動く防犯カメラで地域の安全に」



▲西村市長(左)と吉田署長(右)

10月13日、南丹市役所で南丹市・船井郡衛生管理組合公用車ドライブレコーダーのデータ提供に関する調印式が行われました。

これは公用車のドライブレコーダーで撮影された映像を事件や事故の捜査に活用する協定で、南丹署の依頼に応じて映像を提供します。

また、録画していることを示すステッカーを車体に貼り、犯罪の未然防止も図ります。

(10/13 ドライブレコーダー調印式)



▲技術指導を行う石川佳純選手

12月18日、□丹波勤労者福祉会館で石川佳純47都道府県サックスツアーin京都南丹市が開催され、卓球日本代表の石川佳純選手(全農)が市内の小中高生ら約60名に卓球の実技指導を行いました。

また、実技指導後にはトークショーも行われ、参加者は普段聞くことのできないアスリートのオリンピックでの体験談などに興味津々の様子で話を聞いていました。

「アスリートの技術を学ぶ」

(12/18 石川佳純47都道府県サックスツアーin京都南丹市)



▲山林作業の様子

11月26日、八木町北広瀬に工場を置く、株式会社とらや京都工場では、地元と協働で行うモデルフォレスト活動として、工場周辺の山林作業を実施しました。

京都工場の社員や南北広瀬生産森林組合員などの地元関係者ら41名で、作業道や栗園の整備作業に汗を流しました。

作業後には敷地で収穫された栗を焼き、ホクホクの栗を味見し、参加者全員で作業の疲れを癒しました。

今後も、定期的に共同作業を実施し、活動を継続していく予定です。

11/26 モデルフォレスト活動

「地域に根付く企業として地域貢献」

園部町の「天引区の活性化と未来を考える会」が「あしたのまち・くらしづくり活動賞」の内閣総理大臣賞を受賞されました。この賞は地域づくり・くらしづくり・ひとづくり活動に取り組む地域活動団体や企業などの活動を顕彰するものです。

天引区の活性化と未来を考える会では地域の特産品や農産物を販売する「むくむく市」を主催するなど、地域住民の憩いの場を提供されています。



▲受賞報告の様子

11/16 内閣総理大臣賞受賞報告

「力ある地域づくりを実現し表彰」

「遊びの中でスポーツの楽しさを」



▲風船を使って遊ぶ子どもら

南丹市スポーツ少年団では、市内の年少クラスから年長クラスまでを対象として子どもたちに遊びを通じてスポーツの楽しさを知ってもらい、継続的なスポーツへの関わりの第一歩を提供することを目的として、11月12日に園部海洋センターで第4回南丹市アクティブチャイルドプログラムが開催されました。

当日は34名の子どもらが参加し、サーキット走や風船を使った全体遊びなどが行われました。いろいろな遊びの中で子どもらから満面の笑顔が溢れていました。

11/12 第4回南丹市アクティブチャイルドプログラム

「公平委員会制度70周年記念」

小林全弘さんは、平成20年4月1日に公平委員会委員長に就任され、14年6カ月にわたり職務に従事。平成29年秋から1年間、全国公平委員会連合会近畿支部支部長並びに京都府公平委員会連合会会長に就任されました。委員として長きにわたり従事いただき、人事行政における公平・公正な運営に尽力された功績が認められ、この度、総務大臣表彰を受賞されました。

11月1日には市役所で西村市長から表彰状の伝達が行われました。



▲小林さん(左)と西村市長(右)

11/1 総務大臣表彰伝達式



「南丹市権利擁護・成年後見センター」 市民後見人及び候補者フォローアップ研修

～被後見人支援の実際について学びを深めました～

南丹市では平成28年度「基礎編」・29年度「実践編」として「南丹市市民後見人養成講座」を開催し、地域の身近な後見活動の担い手として、市民後見人の養成を行いました。

この養成講座修了者のうち、市民後見人候補者名簿登録者を対象に10月13日にフォローアップ研修を行いましたので、その時の様子をご紹介します。

研修のテーマは「市民後見人の実際を学ぶ」。第一部は、5月と6月に市民後見人として選任された2名の方から、受任後の動きや、現在の活動についてご報告いただきました。



▲フォローアップ研修中の様子



▲研修会終了後記念撮影

第2部では、模擬事例を用いて、市民後見人受任後にセンターに提出いただく「3箇月活動報告書」を作成した後、グループワークを行い、市民目線の柔軟な発想で支援について話し合いが行われました。

今後、市民後見人の活動が増えることが期待されます。

地域おこし協力隊レポート



-25-

こんにちは。地域おこし協力隊の永尾俊晴です。私の活動テーマは「地域資源の付加価値向上」。地域の素材を活用した商品企画や販売促進を行っています。

前職はマーケティングの会社で、全国の食品メーカーと関わり、特産品の開発や店舗の立ち上げに携わってきました。出張するたびに、地方にこそ美味しい郷土食があったり、日本文化のルーツになるような資源がたくさん残っていることに気づきました。特に南丹市は

里山がきれいに残っているだけでなく、京の都に続いた旧街道が通っているため、集落特有の文化やこだわりをもった作り手の方が多いと感じます。

商品の企画販売では、届けたいお客様に「まず手に取ってもらおう」と「が」とも大切です。デザイナーやカメラマン・レシピ開発などの専門家にご協力いただき、長所が最大限に発揮されるパッケージや形状を、何度も相談を重ねながらつくっています。作り手の方のこだわりを「守る」ためには生産量や価格、日持ちなどで無理のない生産体制を考えることも必要です。

地域の皆さんのお話を聞いていると新鮮な発見に驚くことが多いです。例えば、美山には水車小屋がいくつかありますが、玄米を精米するために水車が使われることを初めて知りました。水車の動力で杵が玄米をつき、熱が全く加わらないので、お米本来の美味しさが残るようです。実際私も水車米の旨みに感動しました。

南丹市の魅力が市内外の多くの人に伝えられるように、今後も活動してまいります！



問い合わせ先 永尾隊員
電話 080-4767-4317
メール nagatoshiharu13@gmail.com

なんたんの景観ちょっと情報



【紅葉と景観】

秋も深まり、山々の緑が一転して赤や黄色、オレンジ色に染まる色鮮やかな紅葉から季節の移り変わりを感じます。

紅葉は、最低気温が8度を下回ると色づきはじめ、5度になると色づきが美しくなるといわれています。

秋の日差しに照らされて艶やかに輝き、木々が冬への準備として葉を落とすことから生まれる紅葉は、この季節だけの絶景です。

今回は秋を彩った市内の紅葉を紹介します。

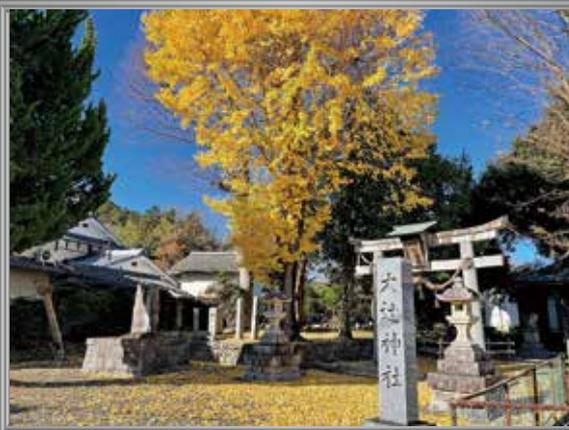
景観の小窓



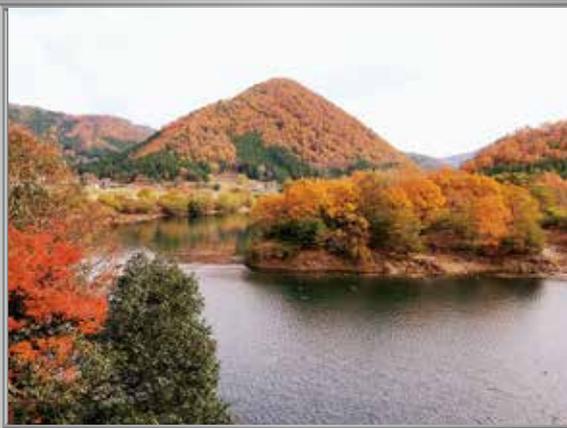
第47景



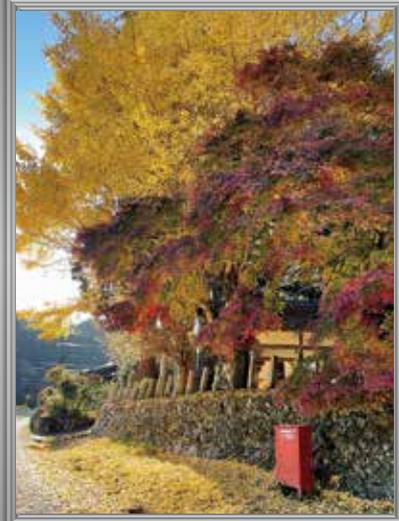
(園部町仁江)



(八木町青戸)



(美山町大野)



(日吉町保野田)

問い合わせ先
地域振興課
Tel (0771) 68-0019
美山支所総務課
Tel (0771) 68-0040



※景観条例(計画)の詳細は市HPに掲載しています。

南丹市では「景観条例」を制定しており、計画区域内での建築物や工作物の新築・移転、屋根や外壁の塗替え、土地の形質変更や土石等の堆積などを行う場合には、行為の着工30日前までに市への届出が必要です。

市民の皆さんをはじめ、南丹市に関わる多くの方々と一緒に、優れた景観を守り育てていきたいと考えていますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

景観計画区域・美山町地域

届出対象行為は、**工事着工の30日前までに市へ届け出ください**

みんなで描こう

協働のキャンバス 67

地域のさらなる活性化を目指して！

「皆がつながる地域を目指して」

八木町「南地区大堰塾」

南地区大堰塾は、旧八木村地域を対象として、平成31年4月に地域住民が明るく楽しい生活を過ごすことができ、「住みたい、住んで良かった」と思える魅力あるまちづくりを目指して活動をはじめました。

南地区は、八木駅や京都中部総合医療センター、市役所八木支所、商店街などを含む市街地集落とJR嵯峨野線西側の農村部集落より形成され、令和4年4月現在、15の集落に1043世帯、2253人が共に暮らしていますが、南丹市発足時に比べ、人口は約400人減少し、今では限界・準限界集落は10集落に達しています。

そこで、何か一歩踏み出そうと令和元年に地域住民の一体感につながる取組として、地元の氏神である春日神社境内をお借りし「ほほ笑みコンサート」を開催しました。当日は地域の皆様のご協力を得ることができ、150名を超え

る参加者で賑わいました。

また、地域内にはキリシタン武将内藤ジョアンの居城であった八木城跡があり、大河ドラマの効果もあって、遠方から多くの方々に訪れて頂いています。

そこで同年、地域の歴史を皆で学ぶ機会として、「八木城とキリシタン武将内藤ジョアン」歴史勉強会を開催し、地元郷土史愛好家からお話を伺うことができ、多くの方に参加していただきました。

この2つの行事の成功をきっかけに更なる地域の活性化を目指し、地域住民が主体的に意見を語り合える「夢かたろう会」を始めること



▲「ほほ笑みコンサート」の様子

「地域活性化活動の紹介」八木地域編

ができましたが、コロナの感染拡大により積極的な活動が制限されることになりました。

しかし、コロナ禍においてもできることから再開していこうと話し合い、令和4年から京都中部総合医療センター看護専門学校と連携し、地域の高齢者と学生との交流会を開催しています。

家に閉じこもりがちの高齢者に声をかけ、感染のリスクを最小限に抑えながら開催した結果、参加者の皆さんからは、「楽しかった」「若返った」「足湯がすごく気持ち良かった」「次回も必ず来ます」など、たくさんさんの喜びの声を聞くことができ、今では学生と地域住民が街中で会ったときにも、会話が交わされるような関係性を築くことにつながっています。



▲看護学生から血圧測定を受ける参加者

昨年10月には、昭和35年の台風16号の集中豪雨で甚大な被害に遭い、救助支援活動中に陸上自衛隊福知山部隊員3名の尊い命が奪われたことを受け、水害の悲惨さや亡くなられた方々の事を後世に伝える住み良い豊かな地域づくりを目指して、「ありがとう、感謝の集い」を開催し、多くの方に参加していただきました。

今後も、関係機関との協働を進め、皆がつながる温かい地域を目指して活動していきます。



▲「ありがとう！感謝の集い」の様子

地域でお手伝いできることがあれば、ぜひお声かけください。

問い合わせ先 集落支援員室
TEL(0771)68-0108

南丹市観光協会連絡会だより

秋の夜空彩る

ひよしイブニングマルシェ

2022 with 花火

10月22日に、日吉町観光協会主催で「日吉イブニングマルシェ 2022 with 花火」が、京都府立府民の森ひよしで行われました。会場には模擬店やキッチンカーなどによる様々な食のマルシェが出店され、来場者は秋の味覚に舌鼓をうっていました。イベントの最後に打ち上げられた花火が、秋の夜空を彩る様子が、会場からは感嘆の声が上がっていました。



▲出店の様子

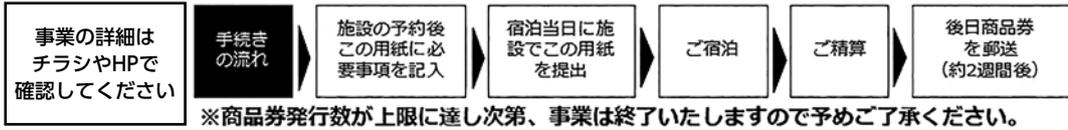
南丹市超マイクロツーリズム 支援事業実施中

新型コロナウイルスの影響を受けた市内宿泊事業者の支援などを目的に、南丹市民が、市内観光等で対象となる宿泊施設を利用した際に、宿泊代金に応じた南丹市商工会商品券を交付する、南丹市超マイクロツーリズム支援事業を実施しています。この機会に支援事業を利用して市内の魅力を再発見してください。

【事業対象期間】
令和4年11月1日、
令和5年2月28日まで
の宿泊分

【商品券交付基準】

- ・ 5千円～7千円未満の宿泊
- ・ 2千円分の商品券
- ・ 7千円～1万円未満の宿泊
- ・ 3千円分の商品券
- ・ 1万円以上の宿泊
- ・ 5千円分の商品券



学びの南丹「写真講座」

「好きな瞬間を切り取ろう！」をテーマに、12月16日(金)学びの南丹「写真講座」が開催されました。この講座は、生涯学習の観点と南丹市フォトコンテストの応募に繋がるようにと南丹市観光協会連絡会と社会教育課が合同で行いました。

本講座の講師として、南丹市フォトコンテスト審査委員長の中田昭先生をお迎えし、受講生7人が写真撮影の技術を学びました。

今回は、スマートフォンでの撮影に限定して、園部城公園へフィールドワークに出てそれぞれ撮影を行いました。その後、撮影した写真を先生に講評していただきました。

先生から画角や光の入れ方等のアドバイスを受け、受講生たちは熱心に耳を傾けて、今後の写真撮影に活かせる多くの技術を学ぶことができました。



▲講座の様子

南丹市

インスタグラム

フォトコンテスト

2022年9月・10月 優秀賞発表

テーマ「私が好きなこの一瞬」



作品名:「水面きらめく日盛り」
撮影場所: (日吉町)天若湖
撮影者: tomo_24ktm



作品名:「木漏れ日が差し込むるい溪」
撮影場所: (園部町)るり溪
撮影者: bushcraft_forest



作品名:「親子コーデと蕎麦の花」
撮影場所: 美山かやぶきの里
撮影者: Seven5_727



▲南丹市フォトコンテスト
テーマ「この瞬間を伝えたい」への応募もお待ちしております。

食は、

ひびく、まぢく、



-57-

大切な腎臓を守るために

減塩とカリウム摂取を

慢性腎臓病やその発症に関わる高血圧の予防・改善を目的に、慢性腎臓病（CKD）予防教室を実施しました。

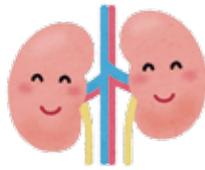
京都府立大学 食保健学科 奥田奈賀子教授に、腎臓を大事にするために取り組みたいことについて講義いただきました。その内容を紹介します。



▲教室の様子(奥田教授)

腎臓とは

おへその裏側、腰のあたりに左右2つある臓器です。細かい血管がたくさん集まっており、常に大量の血液が流れ、老廃物やからだに余分なものを尿として排泄する働きがあります。



慢性腎臓病とは

(CKD:Chronic Kidney Disease)

腎臓の働きが健康な人よりも低下するか、タンパク尿が出るといった腎臓の異常が続く状態を言います。年齢が上がるにつれて、働きは低下していきますが、高血圧・高血糖・脂質異常症・肥満・喫煙・生活が不活発(動かない)などによっても働きが低下し、透析にも繋がる病気です。

特に南丹市では、市民健診を受けられた約65%の人に血圧の課題があり、慢性腎臓病を予防するためにも生活習慣の改善に取り組むことが大切です。

予防・改善のポイント

「カリウム摂取」と「減塩」がポイントです。

カリウムの多い食材はどれ？

- 野菜
- いも
- 豆腐
- ヨーグルト
- プロセスチーズ
- 果物

正解は、プロセスチーズ以外です。カリウムを積極的にとることで、食べ過ぎた塩分を体の外に排泄するのを助けてくれます。

1杯あたりの塩分が多い順に並べてみよう。

- ① すまし汁
- ② 具たくさんみそ汁
- ③ シチュー
- ④ うどんスープ

正解は、④2.6g、③1.7g、①1.1g、②0.9gの順です。汁の量が多いと、塩分の量も多くなります。野菜などを使用し、具たくさん汁物にすることで、汁の量を減らし、カリウムの量を増やすことが

できます。また、冬場は汁物の頻度が高くなりやすいので、1日1杯までを目安にしましょう。

体のクリーニング屋さん 腎臓をお大事に！

生活習慣や食習慣の乱れにより、気付かないうちに腎臓の機能が低下している可能性があります。体の中で重要な働きをしている腎臓を大事にしましょう。



▲健幸レシピの配布

保健医療課の窓口で、塩分控えめ、カリウムたっぷりなど季節毎にテーマを変えて、旬の食材を使った「健幸レシピ」を配布しています。健康づくりに、ぜひご活用ください！

問い合わせ先
南丹市食育推進委員会
(事務局・保健医療課)
TEL(0771)68-0016

いきいき南丹

-113-

お元気ですか？
保健師です。



新型コロナウイルスにも負けないからだづくりのため

健診を受診しましょう

新型コロナウイルスと生活習慣病

新型コロナウイルス感染症の世界的大流行に伴い、感染予防を目的とした外出自粛のため、自宅で過ごすことが増えました。運動や人との交流の機会が減少する一方、間食やインスタント食品の摂取、お酒の量が増えたというデータがあります。

その結果、新型コロナウイルス感染拡大前と比較して、体重、糖代謝、脂質代謝の検査値が悪化する傾向があり、生活習慣病のリスクが増加しています。

新型コロナウイルスに感染すると、ほとんど症状のない軽症の人もいれば、急速に重症化してしまう人もあります。重症化の危険因子の中には、生活習慣病といわれる高血圧、糖尿病、肥満が含まれています。

新型コロナウイルス感染症の重症化予防のためにも、生活習慣病の予防と改善は必要です。

生活習慣病の早期発見のため、毎年4月から5月に集団健診、5月から9月に個別健診を実施しています。集団健診では、各種がん検診も一緒に受診できます。

健診受診率が、感染拡大後大きく低下しています。例えば、特定健診の受診率が令和元年度44・9%から令和2年度は15・7%に減少し、令和3年度に38・6%まで回復はしたもののまだ低い状態です。

新型コロナウイルス感染症の予防対策については、周知徹底されるようになりました。まだまだ警戒は必要ですがウイルスに負けないからだづくり、自身の体のメンテナンスのため、健診を受診しましょう。

健診受診のメリット

1. 生活習慣病を早期に発見

生活習慣病は、気が付かずに放っておくと脳卒中や心臓病など命にかかわる病気を引き起こします。健診を受けていれば、早い段階で身体に起こっている異常に気付くことができます。

2. 継続して健康状態を把握

毎年続けて受けることで、数値の変化を比較できます。良くなっていれば、励みにもなります。こうして、未来の健康を維持・増進することが可能です。

3. 軽い負担金で健康チェック

市民健診は、一部の自己負担金で必要な検査を受けることができます。お財布にも優しいのです。



4. 医療費負担も軽くなる

長期的な治療が必要になれば、医療費もかかる…。それを予防することができれば、医療費負担も軽くなります。



令和5年度の市民健診の申込は1月下旬頃に各家庭にお届けします。
忘れずに申し込みましょう。

健診を受けた後も大切です

健診の結果は、体からあなたへのメッセージです。目に見えない、不調も感じない時から体の変化が起こっているかもしれません。メッセージをしっかり受け取り、健康な未来に向けた取り組みを始めましょう。

結果で気になることがある方、生活改善が必要な方は、保健師や栄養士があなたの健康づくりをサポートをします。お気軽にご相談ください。

がん検診も忘れずに受けよう

がんは2人に1人がかかり、日本人の死因の第一位といわれています。

胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がんの5つのがん検診は、かかる患者数や死亡率が高く、それぞれのがん検診を受けることでがんが原因で亡くなる率を下げる効果が科学的に証明されています。集団健診では、この5つのがん検診を同時に受けることができます。

問い合わせ先 保健医療課
TEL (0771) 68-0016

「八木東小学校人権月間の取組」

八 木東小学校では、11月から12月にかけての約1ヶ月間を人権月間とし、自分の大切さ、そして友達の大切さに気付き、つながりを深めていくことを目標として、児童が様々な取組を考え、実行しています。

今

年度、児童会本部委員が考えた全校スローガンは、「ホットな言葉で心をホットに 人権の花を咲かせよう」です。「おはよう」「さようなら」のような挨拶や、「ありがとう」「ごめんね」といった相手を思いやるホットな言葉をたくさん増やして、自分も相手も心を温かくし、人との繋がりをもっと深めていこうという願いが込められています。

こ

のスローガンを達成するため、各学年で学級の目標や具体的な取組を話し合いました。「もっとみんなで遊ぼう」「お世話になった方へ感謝の手紙を書こう」など様々な取組がありました。その取組の中に「いとこる見つけ」があります。「勉強教えてくれて嬉しかったよ。」「算数の時間にわかりやすく意見を言っていたね。」など、直接話したり手紙を書いたりして、相手に伝えます。そのためには、いつも何気なく接して

る友達の「プラス面」を見つめ直す意識と時間が大切です。また、「どんな言葉で伝えるといいかな」と相手の立場に立って考えることも大切です。終わりの会などで、自分の良いところを教えてもらった時の、恥ずかしいような誇らしいような感覚…。「自分ってなかなかええやん」「友達と繋がるって素敵なことだな」と感じられる素晴らしい瞬間です。行動を通して自分や友達について深く考えられるこの人権月間は、とても大きな意味をもつものだと強く思います。

学

校で、家庭で、そして地域の中で、この「ホットな言葉」を大切に、たくさんの人と繋がれる、そんな八木東小学校でありたいと願っています。



南丹市立八木東小学校

人権主任

齋藤

慎

ふ・れ・あ・い



—第58回—

「デフリンピック」

スポーツで世界一を決める大会として、オリンピック・パラリンピックはご存じかと思いますが、パラリンピックの中に、聴覚障がいの方(ろう者)の部門がないことはお気づきでしたか。実は、ろう者の方が出場する国際的なスポーツ大会が別に存在します。それが「デフリンピック」です。

「デフリンピック」夏季大会は1924年に、冬季大会は1949年に初めて開催されています。パラリンピックの第1回大会は夏が1960年、冬は1976年なので、デフリンピックの歴史の長さがわかります。

その「デフリンピック」夏季大会が2025年に日本で開催されます。日本では夏冬を通じて初開催です。東京を中

心に25年11月15日〜26日の日程で、70〜80の国・地域から数千人の選手団の参加が見込まれています。開催決定を受け関係者は、聞こえない人と聞こえる人が協働して大会を成功させることで、コミュニケーションや情報バリアフリーを推進し、一歩進んだ共生社会の姿を示していくとコメントされています。

デフリンピックでは、コミュニケーション全てが国際手話によって行われ、競技はスタートの音や審判の声による合図を視覚的に工夫する以外はオリンピックと同じルールで運営されています。

デフリンピック銀メダリストは、「聞こえないことは悪いことではなく、一つの特徴的なものと捉えて対等に関わることができるようになれば」と希望を述べています。

日本での開催が一つの契機となつて、聴覚障がいへの理解がより深まり、共生社会の実現にさらに一歩近づくことと思えます。

(人権政策課)



ちいさい子向けの絵本の部屋ができてました!

中央図書館のマルチメディアルームが、ちいさい子向けの絵本の部屋に生まれ変わりました。部屋も明るくなり、マットも敷いているので、お子さんと一緒にゆっくりと絵本を選ぶことができます。また、今までより多くの絵本の表紙を見せて並べていますので、「こんな絵本があったんだ」「読んでみようか」など、親子で会話しながら絵本を選んでもらえるようになりました。ちいさい子向け絵本の移動に伴い、恐竜・乗り物の絵本、写真絵本なども置き場所を変更しました。来館されて置き場所などわからないことがありましたら、遠慮なく図書館員にお声かけください。皆さんのお越しをお待ちしています。

新刊紹介



『ナナカラやまものがたり1 くまおばあちゃんのジャム』

作:どいこや/発行:あすなる書房



うつくしくてゆたかなナナカラやまと、ナナカラやまに暮らす生き物達のお話です。シリーズで1巻から3巻まであり、ちいさなお話とかわい絵に思わず引き込まれてしまいます。

『だしを使わなくても おいしい煮もの』

著者:吉田 愛
発行:主婦と生活社



だしの素などを使うことなく、食材そのもののうまみを活用して煮物をつくってみませんか。フライパンや小鍋で作ることができる美味しいレシピが満載です。

暮らしと

ホッと

—第83回—
消費生活情報

ネットバンキングを悪用した還付金詐欺に注意!

(独)国民生活センター「見守り新鮮情報」から

事例 市役所職員を名乗る男性から「保険料の払い戻しが約3万円ある」と電話があり、払い戻しを頼んだ。その後、金融機関を名乗る電話があり、「キャッシュカードや通帳がそちらにあるので大丈夫」と言われ、暗証番号を伝えてしまった。不安になり、その金融機関に電話すると、勝手にインターネットバンキングの申し込みがされていた。(60歳代男性)



手に送金する還付金詐欺の新しい手口です。暗証番号は絶対に伝えないでください。

ひとこと助言

●市役所や金融機関などが、いきなり電話をかけて口座番号や暗証番号などを聞き出すことはありません。絶対に教えず、すぐに電話を切ってください。

●お金が返ってくるという電話は、詐欺の可能性があります。すぐに消費生活窓口や警察等にご相談ください。

●南丹市内でも今年になって、還付金詐欺の相談が急増しています。特にご注意ください。

一人で悩まずにご相談ください

●商品やサービス購入でお困りごと、不審に思うことがあります。したら迷わずにご相談ください。

消費者ホットライン

Tel 188(じややー)

南丹市消費生活相談窓口

Tel(0771)68-0100

月曜・火曜・金曜(祝日は休み)

午前9時〜午後4時

京丹波町消費生活相談窓口

Tel(0771)82-3803

水曜・木曜(祝日は休み)

午前9時30分〜午後4時

お気軽にご相談ください

(商工課)

堰水好日

えんすい
こうじつ

市長
コラム

新しい年、令和5年がスタートし、南丹市は新市発足後17年目に入る。市名は市民にすっかり馴染んできた。しかし、残念ながら京阪神や関西エリアでの南丹市の知名度は高くない。むしろ合併前の美山や園部など旧町名なら知っているという人がかなり多い。

市民の間でも積極的に旧町名が使われている。地域を説明するのに「日吉ダムのある日吉町」、「かやぶきの里で有名な京都美山」……といった具合。南丹市は市域が広く、一体感のあるまちというより、絶対的な中心市街地がなく特徴が異なる4地域(町)の集合体の受け止めが根強い。森林組合や観光協会も独立した4つの組織が並立し、様々な事情もあり一本化はすぐには見通せない。

さて、定住や交流人口を増やすため、多くの自治体が競い、しのぎを削っている。まちな知名度は高いほど取り組みには有利だ。丹後や丹波がつく市町名はイメージが確立しており、ブランド力がある。府内では舞鶴・宮津・福知山などは既に全国ブランド。残念ながら合併時に命名された南丹市は、名前自体が発信力に乏しくインパクトが弱い。

そこで、市役所職員や南丹市ケーブルテレビ運営会社のKCNなんたん、企画会社がテーブルを囲み、南丹市の売出し方法について検討会を開く。失敗を恐れず新しいチャレンジの思いで、「なんたん」の発音に近い「にゃん

たん」からの着想を得て、猫をテーマに市のPRプランを立てる。

「人にも動物(猫)にもやさしく、愛猫と思いつくりができるまち」をキャッチフレーズに、猫グッズの開発、地域猫の避妊や去勢手術への補助、ゆくゆくは猫好き集合イベントなどを様々計画していく。財源は市一般財源に頼らず賛同者の寄付(クラウドファンディング・ふるさと納税方式)を活用する。

一見ふざけた様な企画でありお叱りを受けそうであるが、南丹市を世に押し出そうと取り組み関係者は真剣そのもの。市内企業数社も猫関連特産品(特になんたん品)を開発し販売を始めていただいた。猫好きの人気女優や吉本興業お笑い芸人などもアドバイザーに委嘱し、PRや資金集めを後押しいただく。

動物やアニメ、漫画など活用し、まちづくりを進めるまちは全国で増えている。成功するか否かは「まちぐるみ」になったかどうかで決まるという。市民や企業のご理解だけでなく、アイデアとその実行で多くの皆様が楽しく参画いただくことができるかがポイント。皆様の創造力・行動力をまっけるにゃん!

南丹市長 西村 良平



▲庭のツワブキの花

編集後記

明けましておめでとうございませう。皆さん、年末年始はいかがお過ごしだったでしょうか。

1年を振り返ると、個人的には喜怒哀楽いろいろな出来事があったなと感じますが、世間的には暗いニュースが多かったなという印象です。

今年のみんなが笑顔溢れる1年になればいいなと願っています。

(M)



●総人口：30,548人(-32)
(男：14,881人・女：15,667人)
(-16) (-16)
●世帯数：14,389世帯(-10)
(令和4年12月1日現在)
()内は前月比



市の花 さくら



市の木 ふな



市の鳥 オオルリ

森・里・街・ひとがきらめくふるさと

南丹市
なんたんし

広報
なんたん

編集・発行：南丹市役所 市長公室秘書広報課
〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47

TEL:0771-68-0065 FAX:0771-63-0653
URL:https://www.city.nantan.kyoto.jp/www/
e-mail:hisyo@city.nantan.lg.jp



本紙は環境への配慮から、FSC®森林認証紙、ベジタブルインク(植物油)を採用しています。